



## 登録文化財保存活用シンポジウム（第3回）

**参加費  
無料**

### 「無形文化遺産となった伝統構法」

昨年12月、ユネスコの無形文化遺産に「伝統建築工匠の技：木造建造物を受け継ぐための伝統技術」が正式登録されました。登録文化財にも関わりの深い伝統構法について、「伝統構法を無形文化遺産に！」をスローガンに掲げ運動をすすめられてきた方々の中からお2人の方に話題提供いただくとともに、意見交換を行います。



今回もオンライン形式での開催となります。愛知県内の方に限らず、広く参加を呼びかけます。全国のネットワークを広げる場にもできればと思います。

◆日時 2021年3月2日（火）14:00～16:30

◆会場 Zoom を利用したオンライン開催

◆参加費無料

◆プログラム

開催時間	テマ・講師
14:05～ 14:50	<p><b>伝統的な建築技術を未来につなぐ</b></p> <p>講師：大江忍氏（(有)ナチュラルパートナーズ代表）</p> <p>「伝統を未来につなげる会」事務局兼専務理事。足助城の復元工事をきっかけに、日本各地の文化財の復元工事に宮大工、左官、金物等の職人集団を率いて木工事監理者としても参加している。</p> 
14:50～ 15:35	<p><b>木を活かす技術</b></p> <p>講師：宮内 寿和氏（宮内建築）</p> <p>滋賀県で活躍する大工棟梁四代目。多くの設計士や研究機関と協働し、現代のセンスや研究成果にも精通。一棟一棟、魂をこめて家づくりをする姿が、「情熱大陸」（2008年放送）でも紹介された。</p> 
15:35～ 16:30	<p><b>意見交換</b></p> <p>愛知登文会小栗会長をコーディネーターとして、参加者の皆さんも交えて意見交換を行います。</p>

◆参加方法

以下の申込フォームより、2月25日（木）までに参加者情報をご記入ください。前日までにZoomでのオンラインシンポへの接続のご案内を送信します。

<https://forms.gle/s2SvozvdrrR8TFVQ8>

（右のQRコードからも申込が可能です）

メールでも申込受付します。

[info@aichi-tobunkai.org](mailto:info@aichi-tobunkai.org)



※Zoomのインストール等のシンポ参加のための環境は、当日までに各自で準備をお願いします。

**愛知登文会事務局** 名古屋テレビ塔株式会社内  
〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目6番15号先  
TEL (052)-971-8546 FAX (052)-961-0561  
E-mail [info@aichi-tobunkai.org](mailto:info@aichi-tobunkai.org)  
ホームページ <http://www.aichi-tobunkai.org/>  
フェイスブック <https://www.facebook.com/aichi.tobunkai>

◇主催  
愛知県国登録有形文化財建造物所有者の会

◇助成  
令和2年度文化庁文化芸術振興費補助金  
「地域文化財総合活用推進事業」

